

## 農山漁村地域整備計画に係る事前評価

計画の名称： 広島県森林林業農山漁村地域整備計画

計画策定主体： 広島県

評価項目	評価の視点	判定
目標の妥当性	<p>森林整備保全事業計画に定める事業の目標と整合性がとれていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>森林整備保全事業計画の成果指標である山地災害防止機能等が確保される集落数を定量的指標としている。</p>	
	<p>「広島県新農林水産業・農山漁村活性化行動計画」と連動し整合性がとれていること。</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>活性化行動計画で推進している「低コストによる木材生産と安定的な林業経営の確立」及び「農山漁村における安全・安心で快適な生活環境の整備」を目標としている。</p>	
整備計画の効果・効率性	<p>地域の課題に適切に対応する目標となっていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>林業活動の低迷、手入れ不足の人工林、多発する災害等の地域課題に対処するため、林業の活性化及び森林の公益的機能の維持発揮を目標としている。</p>	
	<p>整備計画の目標と整合性がとれる定量的指標となっていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>整備計画の目標「木材生産量の拡大」の達成のため、低コスト林業団地内における効率的な木材生産量の向上を定量的指標としている。目標と定量的指標は整合している。</p>	
整備計画の実現可能性	<p>整備計画の目標「森林の公益的機能の高度な維持発揮」の達成のため、安全・安心の確保を目的に山地災害防止機能を選び、その機能が確保される集落数を定量的指標としている。目標と定量的指標は整合している。</p>	
	<p>定量的指標と事業内容の整合性が確保されていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>定量的指標「効率的な木材生産量の向上」の達成のため、低コスト林業団地内の搬出間伐を推進することとしている。定量的指標と事業内容は整合している。</p>	
	<p>定量的指標「山地災害防止機能等の確保する集落数」の実現のため、災害の未然防止を主な目的に森林整備及び治山施設整備を推進することとしている。定量的指標と事業内容は整合している。</p>	
	<p>事後評価ができる適切な指標となっていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>県の行う定期調査等により把握可能な指標となっている。</p>	
整備計画の実現可能性	<p>個別事業の費用対効果分析の結果が1.0以上であり、事業による効率性が十分見込まれること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>多段階評価方式(有効性、効率性、実施環境、緊急性、効果的な事業推進)を採用し費用対効果分析を行い実施箇所を選定しており、事業の効率性は確保されている。</p>	
整備計画の実現可能性	<p>地形、地質、地理状況等からみて、個別の事業が技術的に可能であること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>
	<p>地域関係者等から整備計画の同意と理解を得られていること</p>	<input checked="" type="checkbox"/>